



氏名: 石川 勝之 年齢: 38

出身地: 川崎市

BBOY KATSU ONE (ダンサーネーム)

株式会社 IAM 代表取締役 公益社団法人日本ダンススポーツ連盟 ブレイク部 部長

一般社団法人アーバンスポーツ大会組織委員会 理事 INTERNATIONAL STREET FESTIVAL
KAWASAKI 実行委員会 大会実行委員長

かわさき産業親善大使

日本のみならず海外の大会でも多数結果を残し、日本のシーンはもちろんのこと世界のシーンでも多大な影響を与えている。

2008年にはアメリカで最も古い権威のある大会、「FREESTYLE SESSION USA」において世界各国から集結された最強 BBOY チーム「MIGHTY ZULU KINGS」として参戦し(アジアで初めてのメンバー)、見事世界一を勝ち取る。日本で毎年行われている「FREESTYLE SESSION JAPAN」では、日本人としては過去最多の5度の優勝を成し遂げる。2009年には BBOY 界のワールドカップ「R-16」世界大会において日本のチーム「ALL AREA」として、日本人として初のショーケース部門と BATTLE 部門のダブル世界一達成。同年、Red Bull が主催する世界最高峰と言われている SOLO BATTLE

「Red Bull BC One」世界大会 in ニューヨークにおいて GUEST JUDGE として招かれ、2010 年、2015 年には世界で最も伝統ある大会「BATTLE OF THE YEAR」世界大会 in フランス、ドイツにおいて、現役 BBOY として日本人初の GUEST JUDGE として招かれる。2010 年には、「ストリートダンスで永住権を取る」という目標を掲げ、いきなり渡豪。活動拠点を日本からオーストラリアへ移し、2013 年にオーストラリア永住権取得。

長年おこなっているストリート文化を通し、ストリートの文化が「共通した言葉になる」、「グローバルな人材になれる」、「教育になる」ということに気付き、ストリートの文化を発展させるべく、2014 年にはストリートエンターテインメント事業「株式会社 IAM」を仲間と設立。若者の育成を中心にイベントオーガナイズ、スタジオ経営、マネジメント、アパレルを手がける。2017 年にはついに IOC がスポーツとして BREAKIN を YOUTH OLYMPIC GAMES へ正式競技にし、それをきっかけに公益社団法人日本ダンススポーツ連盟ブレイクダンス部部長に就任。

2018 年には、「WDSF 世界ブレイキン最終予選」を川崎市と共に地元川崎市にて世界大会を開催。同年 YOUTH OLYMPIC in ブエノスアイレスにて初代監督に就任し、男子銅メダル、女子金メダル 2 つ を獲得させた。その傍ら今現在も現役 BBOY として数々の大会でのゲスト、審査員、そしてワークショップなどで日本各地はもちろんのこと世界中を飛び回る。ストリートダンス文化を通して日本と世界の架け橋となるべくコミュニケーションを取り続けている。大学時代には体育の教員免許を取得。ダンスのスキルだけでなく、ダンスを通して人間力を高めることの重要性も同時に伝え続ける。世界中で行われる彼のワークショップでは、リピーターも多く日本中、世界中の BBOY たちに未だ多大な影響を与え続けている。